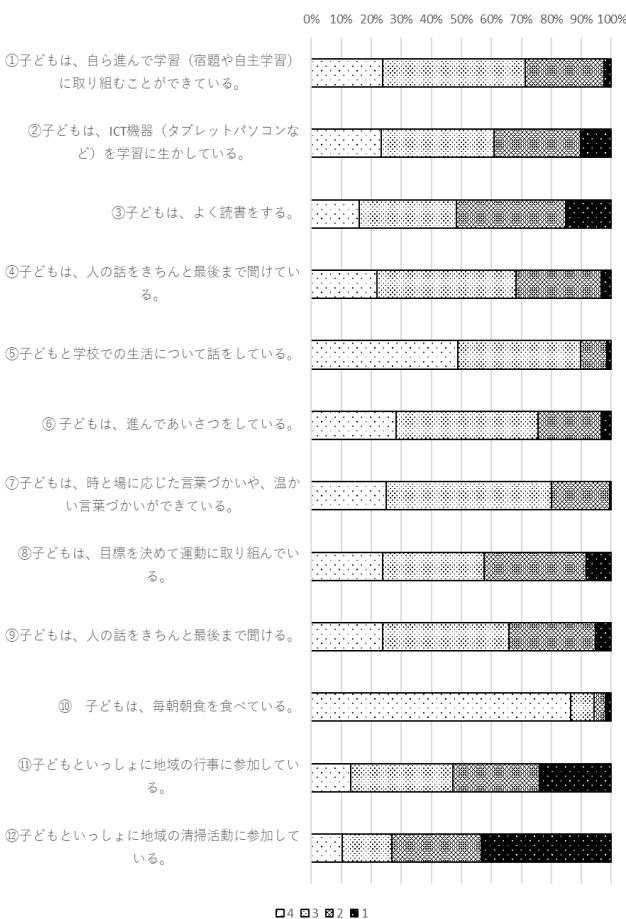


令和6年 第1回 学校評価アンケート（保護者）

		4点満点	R5第2回比較	肯定率
4 学び	①子どもは、自ら進んで学習（宿題や自主学習）に取り組むことができている。 ②子どもは、ICT機器（タブレットパソコンなど）を学習に生かしている。 ③子どもは、よく読書をする。 ④子どもは、人の話をきちんと最後まで聞けている。 ⑤子どもと学校での生活について話している。	2.9	± 0	71%
		2.7	-0.1	61%
		2.5	0.1	48%
		2.9	± 0	68%
		3.4	± 0	90%
17 心と体	⑥子どもは、進んであいさつをしている。 ⑦子どもは、時と場に応じた言葉づかいや、温かい言葉づかいがでている。 ⑧子どもは、目標を決めて運動に取り組んでいる。 ⑨子どもは、人の話をきちんと最後まで聞ける。 ⑩子どもは、毎朝朝食を食べている。	3.0	0.1	76%
		3.0	-0.1	80%
		2.7	-0.1	58%
		2.8	-0.1	66%
		3.8	0.1	94%
12 絆	⑪子どもといっしょに地域の行事に参加している。	2.4	± 0	47%
11 環境	⑫子どもといっしょに地域の清掃活動に参加している。	1.9	-0.1	27%

第1回 学校評価（保護者）



○家庭数の分母が大きいため、前回との比較は± 0. 1 ポイント以内であり大きな変化はなかったと言える。

○朝食を食べる児童、給食をおいしく食べられている児童がともに94%以上と高いことから、食育を学校、家庭で連携して推進できている。

○「子どもと学校での生活について話している。」が3. 4 ポイントと高く、家庭での親子関係がおおむね良好であることが推定される。

○「子どもは、よく読書をする。」は2. 5 ポイントと予想より低い結果に思われる。学校ではよく本を読んでいるように感じられるが、家庭ではテレビやゲームもあり、学校での状況とは違うことが回答分布からも予想される。

○「子どもといっしょに地域の行事に参加している」「子どもといっしょに地域の清掃活動に参加している」という項目については、それぞれ50%を下回る肯定率である。子どもたちと保護者が一緒に地域行事へ参加することが、持続可能な地域づくりにつながっていくことを学校だよりなどで伝え、家庭の地位への参画意識の向上につなげたい。